

▶素晴らしい栄誉を勝ち取った東陽スポーツ少年団



ヤッター日本一!

スポーツ少年団
軟式野球大会

東陽スポーツ少年団優勝

金メダルを胸にうれしいパレード

念願のスポーツ少年団軟式野球大会の県大会を制覇し関東大会に進んだ東陽スポーツ少年団が関東大会、全国大会を順調に勝ち進み、全国制覇を成し遂げました。町制40周年の年にうれしいニュースが町を沸かせました。

第16回全国スポーツ少年

団軟式野球交流大会は、8月13日から16日まで愛媛県を会場に開かれ、関東代表として東陽スポーツ少年団が堂々の初出場を果たしました。

全国大会に出場した選手は、5・6年生14人でエースの越川投手を中心とした「走・攻・守」三拍子揃ったチームです。

どの試合も力投する越川投手を椎名遊撃手を中心とする守備陣が守りあげ、そして強力打線が得点をし、勝利するという試合運びでした。

県大会は6試合すべて完

封勝ち、関東大会でも第1戦で優勝候補の埼玉県代表白鳩ジュニアーズを6対3、代表決定戦は、茨城県代表串挽スポーツ少年団を5対1で破り全国大会への出場を決めました。

全国大会は、各ブロックを勝ち抜いた強豪チームばかりで気の抜けない試合となりました。特に初戦と決勝戦は1点を争う緊迫した試合となりましたが、どの選手も持てる力を十分に発揮し、ファインプレーの連続でピンチを切り抜け1点

を守りきった勝利でした。

優勝した東陽スポーツ少年団は、8月18日に東陽小学校から華々しく飾ったバスに乗り、祝賀会会場の町民会館までのパレードを行いました。金メダルを胸にニコニコ顔の選手たちは、窓から沿道の声援にこたえていました。会館手前でバスから降りた選手は、椎名コーチを先頭に優勝旗、優勝杯を誇らし気に持ちパレード、会館に詰めかけた500人ほどの観衆からクラッカーや大きな拍手が送られていました。